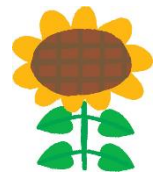




ひまわりぐみ



～生活発表会に向けて～

表現して遊ぶ

豊かな感性と表現

ひまわり組では、子どもたちが忍者の絵本を見る中で特に、『なかよし忍者』というお話に興味をもち、忍者に変身して様々な表現遊びをしてきました。「忍者は手裏剣いっぱい投げるとだよ！」「いっぱいよけよう！」と一人一人が表現を楽しんでいました。



忍者になろう！



手裏剣よけよう！



手裏剣しゅしゅしゅ～！



劇に必要な物を作る

協同性

「お城の壁みたいにいっぱい塗ろうよ」と友達と協力して物語に出てくる物を作る姿や、「お姫さまの服に何貼ろうかな？」「忍者の服の飾りどんなのにしよう？」などと友達と話をしながら工夫して作る姿がありました。



お城の壁みたいになるかな？



かわいいのにしたいな♪



水の形にしようかな～



友達と一緒に劇遊びをする

言葉による伝え合い

自立心

役ごとにセリフや踊りを考える中で、「忍者は忍者走りするんじゃない？」などと自分の意見を伝えたり、友達と話したりしながら子どもたちで劇を考えてきました。発表会に向けてお家の人に見てもらいたいと役になりきってセリフや歌、踊りを頑張ってきた子どもたちです。

あれはなに～♪



修行しよう！